八尾市時報

発行所　八尾市役所
編集兼発行人　広報課長　富田八郎
印刷所　大阪市外巽町　大秀文社
発行部数　18.500部
定価一部　五円

民生課が福祉事務所に

追加更生予算四千万圓可決

九月定例市会は石田議長が今村議長病欠により議長となり、二十八日開会引続き翌三十九日の本会議により審議議案の大半が各委員会附託になり越えて十月十一日、十六日に続開、全議案二十七議案「福祉事務所制定」など可決、又一般会計追加更生予算（四三、八一七、一六〇円）特別会計追加更生予算（八、七八八、八七〇円）を可決、約一ケ月に亘る市会の幕を閉じた。

定例市會

條例

第一〇七号
八尾市福祉事務所條例

第一條　社会福祉事業法（昭和二十六年法律第四十五号以下「法」という）第十三條第三項の規定により福祉に関する事務所を設置する。

第二條　福祉に関する事務所（以下福祉事務所という）の位置及び名称は次の通りとする。
一、位置　八尾市大字八尾三五二番地（八尾市役所内）
二、名称　八尾市福祉事務所

第三條　福祉事務所に所長及び法に従い有効に事務をつかさどる必要な係員を置く。

2　所員の定数は別に條例で定める。

第四條　福祉事務所は、法第十三條第六項に規定する事務並びに左に掲げる事務をつかさどる。
一、民生委員法の施行に関すること
二、その他社会福祉に関する事務で市長が必要と認めること

第五條　この條例の施行について必要な事項は市長がこれを定める。

第一〇八号
八尾市事務分掌條例中改正條例

第二條中「民生課」を削る。

第五條中「民生課」及び民生課の「事務分掌事項」を削る。

第一〇九号
八尾市職員の勤務時間に関する條例（略）

第一一〇號
職員の分限に関する手続及び效果に関する條例（略）

第一一一号
職員の懲戒の手続及び效果に関する條例（略）

第一一二号
八尾市職員定数條例中改正條例

第二條中一号を次のように改め、五号を削除する。

一、市長事務部局の職員　三六三人
（イ）一般会計に属する職員
1、一般事務吏員　一三六人
その他　一〇一人
計　二三七人
2、福祉事務所
吏員　二〇人
その他（内社会福祉主事七）　一五人
計　三五人
3、病院事業
吏員　二二人
その他　五二人
計　七四人
（ロ）特別会計に属する職員　一七人
上水道事業
吏員　七人
その他　一〇人
計　一七人

第一一四号
八尾市職員厚生基金條例（略）

第一一五号
八尾市減債基金條例

第一條　本市は各種公債の償還に充てるため市財政に余裕あるときは、別に定める場合を除く外この條例の定めるところにより減債基金（以下基金という）を造成するものとする。

第二條　この基金は左に掲げるものをもつてこれに充てる。
一、毎年度各経済剰余金の一部
二、基金蓄積指定の寄附金品
三、金銭信託
四、銀行預金

第三條　この基金は左に掲げる方法をもつてこれを管理する。
一、公債証券
二、收益ある不動産
三、銀行預金

第四條　この基金は各種公債償還に充当する外公債元利支払財源に必要な係員を置く。

第一一六号
八尾市金庫條例中改正條例

第二條第二項中「八尾信用組合」の次に「及び八尾、龍華、久宝寺、大正各農業協同組合」を加える。

第四條第一項に次の但書を加える。

但し、市長において区分する必要を認めないときは、単に当座預金として保管させることができる。

第一一七号
固定資産評価審査委員手当及び旅費規則（略）

第一一八号
八尾市職員の服務の宣誓に関する條例中改正條例（略）

第一一九号
八尾市警察事務取扱手数料條例中改正條例

第二條中
「二十二、車輌規則第三十二條による臨時運転許可証交付　普通　一件につき　二百円　小型　一件につき　一百円」
とあるを、
「二十二、道路運送車輌法第三十四條の臨時運行許可証交付　特種、普通又は小型自動車（三輪小型を除く）　一件に付　五十円　軽自動車又は二輪の小型自動車　一件に付　二十五円」
に改める。

附則
この條例は、交付の日から施行し七月一日以降のものにつき適用する。

追加更生予算額

議会費	一九七、〇〇〇
市役所費	三、一九三、〇〇〇
警消費	二〇〇、〇〇〇
土木費	一、四七五、〇〇〇
教育費	九、五三四、〇〇〇
社会労働施設費	一、四六五、五六〇
保健衛生費	二六、〇一八、一四六
産業経済費	四四五、三一〇
財産費	九二三、六〇〇
諸支出金	四一、五〇〇
予備費	△四六、九五六
計	四三、八一七、一六〇

特別會計上水道予算額

経営費	三、一九九、〇〇〇
事業費	五、五八九、八七〇
計	八、七八八、八七〇

自振委日誌

▼大正地区委員会
十月十三日午後一時（大正出張所）

▼八尾第三地区委員会
十月十五日午後七時（公民館）

▼竹渕地区委員会
十月二十日午後七時（委員長宅）

▼八尾第二地区委員会
十月十九日午後七時（委員長宅）

▲西郡合同委員会
十月十九日午後七時（出張所）

▼八尾第二地区委員会
十月二十日午後七時（委員長宅）

▼八尾第二地区委員会
十一月二日午後七時（市会議室）

地代家賃の統制額の改訂

このたび地方税法による固定資産の価格が、本年十月一日を期して固定資産課税台帳に登録され、この登録された価格を基礎として㊙地代家賃を算出し本年十月一日から実施するよう物価庁より告示がありましたので地代家賃の支払及び受領に間違のないようにして下さい。

尚右事項については税務課土地家屋係にてお尋ね下さい。

くわしくは次号に発表します。

待望、結核病棟完成

呼出しブザー付五〇ベッド

去る二十七日午前十時より兼て増築中であつた当市立市民病院結核病棟（五〇ベット）が竣工、府関係係官、阪大病院長ら多数招き落成式を行い市民待望の豪奢が達成された。

今回増改築された結核病棟の工事概要は次の通り（写真は新築の結核病棟）

一、位置　大字太子堂一二八番地
二、敷地面積　三、二一三・五九面坪　東西約九〇〇米　南北約一、二六〇米
三、建物　総延建坪、在来総延坪五一三面坪　今回増築総延坪二九八・二五面坪
（一）結核病棟　延建坪二五三面坪（新築）
（二）調理場移築一〇面坪　新築一五面坪　延建坪二五面坪
（三）看護婦宿舎、移築二一・五面坪　延建坪三〇・二五面坪
（四）渡廊下、四ケ所、延建坪二二・五面坪（新築）

四、工事費
昭和二十五年七月二十五日市会に於て予算一〇、二九七・〇〇〇円可決

内訳	
市費	五、〇〇〇・〇〇〇円
起債額	二、六〇〇・〇〇〇円
国庫補助額	三、四〇〇・〇〇〇円
工事費内訳	
災害復旧費	四、二六〇・〇〇〇円
公共事業費	六、〇三〇・〇〇〇円

五、工事工程
準備工事着手、昭和二十六年六月十二日　地鎮祭六月二十三日　水盛遣型、六月十八日　上棟式八月十九日　竣功十月十日

六、構造概要
（一）構造　木造日本瓦葺平家
（二）基礎　煉瓦積
（三）大さ　梁間六間、桁行四間、軒高十二尺九寸、棟高二十一尺
（四）外壁仕上、ラス下地セメント色モルタル吹付仕上げ
（五）内壁仕上、木摺打白漆喰塗り仕上げ木部オイルペイント塗り一部ワニス塗り仕上げ
（六）内部腰羽目、巾木仕舞、白漆喰仕上げ
（七）床面、フローリング張り
（八）天井、木摺白漆喰塗り仕上げ
（九）外部出入口及窓、木部ペイント塗り
七、設備概要
（一）給水設備、上水道使用
（二）衛生設備、便所水洗式浄化槽一六〇人槽、汚水排水には一馬力モーター付ポンプにて排水
（三）電気設備、既設電気室より電熱・電灯・動力に分け配線、照明は一部螢光灯を使用
（四）標示灯及ベル設備、各ベット毎に看護婦呼出し信号灯及ブザーを取設く
（五）結核病棟詳細
病室個室十八個総室（四人用）八室合計五〇床外に休養室、便所、調理室、洗面室、附添人控室、トランク室、リネン室、看護婦詰所、処置室、検査室、消毒室等

市民の声

匿名は採用せず、住所氏名職業年令を明記、原稿は省略することあり
（詳細は公聴係迄）

通学區に關して

（問）佐堂居住の学童は現在八尾小に通学していますが、太平町、駅前町の学童は久宝寺小学校の方が近く、又電車線路に我々父兄は余分な心配がいります久宝寺の方へ通学出来る様御願します。（佐堂太平町一住民）

（答）御意見ごもつともと思い当市将来の学区決定に有力な参考といたします。但し現在のところ学校自体の收容力その他考慮すべき点があり、地理的な考えだけで決定出来かねる部面があり、三月よりの学区変更は困難かと思われます。一度教育課へお出でいただき色々と御意見をお聞かせ下されば幸です。（教育課）

放水訓練後の始末

（問）先般山小で施行せられた放水訓練の折、玉串川の流れを止るため南翠橋畔を塊つて、その土砂を使用されたが、訓練終了後に穴え土壌を放り込んだ儘で今だに大きな穴があいているので子供等は危険で消防署の無責任な作業に不満を抱いている速かに善処を望む（山本住人）

（答）この放水訓練は九月二十三日中河内地区消防団の連合消防演習の事と思います。中河内区の全消防団が集つて実施されたので、設備等は地方事務所がなし、当消防署は一切関知していませんが地方事務所に連絡早速現状に復する様厳重に申入れいたしました。（消防署）

大谷水道について

（問）私は三津に在住の者ですが、当地の水道は大谷水道より給水され水道とは名のみで一日中殆ど水が出ず、一人前の料金を取られています。何とか出来ないでしょうか（三津一住民）

（答）大谷水道に関しては今の処市水道課としては給水権の問題で手のつけ様がありません。率にして大谷水道の問題は解決の曙光も見えておりますので今暫らくお待ち下さる様お願いします。（水道課）

露店商人について

（問）十一日に大谷東家大信寺の溝蓋の上及び東に廻る道路に面しての露店商人を（交通にも何の防害にもならない）道払つているのを見て驚きました。東京都の銀座は露店があつての銀座である。（S・S生）

（答）毎月十一日と二十七日の御逮夜の日は、露店の出店許可区域外で許可なく露店組合にも連絡なく出店するのでその都度取締の励行をしています。これ等商人は取締員の目をかすめては出店をなし通行人に不当なる価格にて物品を売付けますので今後一層の取締の要あるものと思考いたします。（市警察）

山本へバス乘入れ

（問）山本駅からバス乘入れを市民に発表されていますが今だに実現されていません。毎日々々駅までテクテクではたまりません。一日も早く開通するよう御取計いの程お願い申し上げます。（山本府営住宅）

（答）氷らく御不便をかけ御詫申し上げます。当路線は三野郷村に通じている関係上、三野郷村の路線が非常に遅れ、再三再四交渉の結果、最近にいたりようやく、バス乘入許可願書を提出いたしましたので、おそくとも今年中には開通する事と思います。

尚交通委員会としましても今年中に開通出来る様、関係先に交渉いたしまして、皆様方の御期待にそうべく努力いたします。（市会交通委員会）

十一月十日より木彫展開く

水島弘一氏個展

大阪出身の彫刻家として既にたびたび帝展や文展、日展などに入選し先年商工省より推されて万国博覧会に日本代表木彫として出品名声を博した水島弘一氏の個展が公民館後援の下に来る十一月十日より十二日まで三日間（毎日午前九時より午後五時までの間）その個展を市立公民館で開くことになつた、氏の作品の特徴は童心と愛情にあふれたものばかりで今回の出展作品は春日厨子外十九点で何れも同氏の佳作品揃い広く一般の来観者を歓迎しているなお、氏は本月二十八日まで東京上野の美術館で開催中の第七回日展に出品入賞された（写真は水島氏作品〝沐浴〟）

協力こそ將來の発展えの鍵である

近畿地区民間報道部長　F・T・イエーツ

国家としての主権回復の第一段階である平和條約の調印は日本人に対して満足と誇りとに満ちた感銘をもたらしたが、同時に、もし外国の援助なしに自主独立で歩んで行くとしたならば経済的並びに社会的諸困難を日本自身の手によつて解決して行かねばならないと言う事実をもたらしたのである。

日本は既に人口過剰国であつて、しかも其の人口は急速に増加しつつあるが、国民を養うに足る食料も充分生産出来ず必要な綿花、鉄鉱、石炭及び其の他原料にも欠けて居る故に国民に充分なる食料を、衣料を、住居を与えるために製造品と原料とを交換する手段となる日本の輸出貿易を増大せしめなければならぬ事は明白な事実である。外国貿易に於て競争して勝利をおさめるためには其の価格に於ても亦品質標準に於ても競争しなければならない。此の事はただ一層能率的な生産によつてのみ可能である。即ち、生産量の増大をはかり、品質の向上、単価の切下げをはからねばならない。

もし日本が将来の発展と向上を得ようとするならば国民は協力と善意の精神をもつて一層強く働かねばならない。農民も消費者も、漁夫も、工員も、労働者も、企業管理人も、銀行も、預金者も、公務員も、一般市民もすべて例外なく、一層偉大な、より良き日本を建設するために、責任をもち且つ其の働きに貢献する事が出来るのである。すべての人の生活水準が向上するように、又労働環境社会状態が向上するように、誰もが利己的な利益、又一時的利得を追求する事を止める事が必要である。此の様な生活水準、労働環境、社会状態の向上発展は勿論すべての人々が一体となつて働く時に於てこそ実現可能である。

八尾市商工まつり終る

特賞三万圓は一六八三七番

人氣をさらつたのど自慢

十月二十一日より一週間にわたり八尾市、八尾商工会議所、八尾商業連合会主催の第二回「八尾市商工祭り」は当市全域をあげて華々しく数々の行事が各地区に於て開催されたのであるが最終日の二十八日は午後一時より八尾小学校講堂に於て田中商工委員長の開会の辞に始まり脇田市長、松永会頭、伊藤商連会長の挨拶あつて後、各地区より入選の「素人のど自慢大会」の決勝を行い、福引券による特賞三万円の抽せん会、仮装行列コンクール入賞者の表彰あり午後七時盛会裡に八日間にわたる多彩な商工祭りはここに目出度く幕を閉じた。

（写真は商工祭当日の沢の川通り（上）と同地夜景（下））

歓呼の声湧く　駅傳マラソン大會

二十七日行われた市内十三キロにわたる各出張所巡り（大正―龍華―久宝寺―山本―西郡―本庁）の駅伝競争の参加チームは一般六チーム、学生八チームの十四チームで午後二時大正出張所前を出発追いつ追われつの末山本高校チームが優勝した（タイム五六分三〇秒）成績は左の通り

◇一般　優勝＝八尾市体育連盟陸上部、二位＝龍華操車場、三位＝近鉄高安工場

◇学生　優勝＝山本高校Bチーム　二位＝山本高校Aチーム

珠算競技大會

団体は龍小、個人は岩下君

二十七日（久宝寺中学校にて）午後一時より一般、学生の二部に分れて実施、入賞者左の通り

一般の部

掛算＝一等小田寿子、二等岡本せつ子、三等国友喜久江、四等林芳子、五等辻井陽子、三等谷川勝治、四等広田恵美子、五等岡本せつ子

見取算＝一等小田寿子、二等辻井陽子、三等樺木実、四等国友喜久子、五等谷川勝治

読上算＝一等谷川勝治、二等尾辻美智子、三等小田寿子、四等樺木実、五等林芳子

読上暗算＝一等小田寿子、二等山村佳夫、三等広田恵美子、四等谷川勝治、五等国友喜久江

学生の部

小学校団体競技＝一等龍華小、二等公宝寺小、三等安中小

個人総合＝一等（西郡小）岩下利夫、二等（龍華小）本田謙子、三等（安中小）菅本勝茂

読上算＝一等（安中小）菅本勝茂、二等（龍華小）本田謙子、三等（龍華小）吉谷幸

読上暗算＝一等（山本小）石黒典男、二等（八尾小）谷村和夫、三等（龍華小）谷史子

中学校個人総合＝一等（八尾中）黛一雄、二等（八尾中）岩井千鶴子、三等（八尾中）国友誠一（龍中）金井清

読上算＝一等（八尾中）清水節子、二等（八尾中）岩井千鶴子、三等（八尾中）清水節子

読上暗算＝一等（龍中）石井広次、二等（八尾中）吉田稔、三等（八尾中）清水節子

樂しみ三万圓　幸運者は誰れ!!

16837番は組一六八三七番

のど自慢決勝大会終了後行われた売出し抽籤券による抽せん会は四人の娘たちによって決められた、会場に溢れた観衆三千名は固唾をのんで発表の数字を見入った

特賞三万円（は組一六八三七番）

前後賞一万円（は組一六八三六番は組一六八三八番）の二本組造い特賞五千円（は組以外の各組一六八三七番）

ピンポン大會

優勝（日響）吉内修君

二十五日（商工会議所階上）は午後一時より帝国製絲、東洋アルミ日鉄、日本蓄電器、日本バルカー八尾文化協会、梅田織維、寺崎商店、など三十六名の選手によって覇を競つたピンポン大会は結局吉内修君が（日本蓄電器）優勝し、準優勝は中谷俊雄君（帝国製絲）三位は小柳猛君（八尾文協）と胡内勝治君（帝国製絲）であつた。

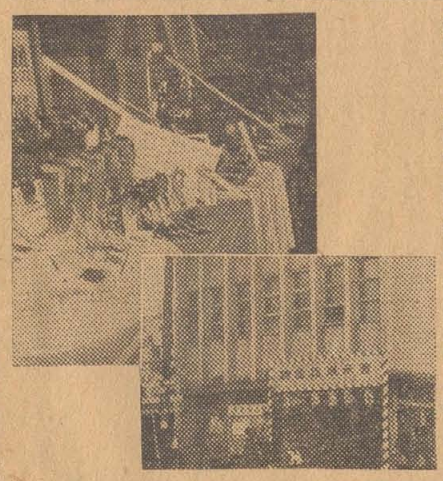
特産品展示會　入場延二〇、〇〇〇名

十月二十一日より三十一日まで近鉄八尾駅前の特産品展示会場には市内の有名な商店、工業会社などのめずらしい物産品の陳列があり八尾市民も「こんなものがわが八尾で出来ていたのか」などと驚きの目かみはつて覗き込む人が多かつた

特に今次日展入賞の水島弘一氏（山本）や橋本松洞氏（久宝寺）などの彫刻の出展品を前にして郷土のほこりと感激した人々も数多く連日連夜参観者の絶えることなく賑い、中でもまつりの最終日三十七日には推定四千人の入場者があり、会期中約二万の人が集つた

なお展示会に出品された商店会社（三十二社）は次の通り

春風堂、日本製油、梅枝堂、三和刷子、日本蓄電器、阪東線業（久宝寺）帝国製糸、日本セルロイド化工、西本セルロイド刷子、江洋凍豆腐工業所、田中木工所



写真は展示品の一部（上）と会場（下）

夜の人氣をさらつた　仮装行列コンクール

二十五日からはじまつた仮装行列も二十七日の決勝日には我こそはと集つた優れた仮装行列が大組で色とりどりの思いつきに審査員も思わず破顔した、入選者は次の通り。

一等＝獅子踊り（庄ノ内）森原タツエ外二十一名、二等＝おいらん道中（西表町）永井信次外二十五名、三等＝相撲（東表町）伝馬昭代外六名、四等＝村長ながし（表町）羽多野与久外二十五名、五等＝久宝寺流し（久宝寺）西川会天野作次郎外十七名、五等＝嫁入ながし（久宝寺新町）原口操外十三名

「稲垣校長ら表彰」　府では荻田、藤澤氏

講和会議が終り初の職教育につとめた功績は学校経営文化の日を記念して者のかがみである……（教育勤務市では去る三日、八尾中学校に於て今年度優良教員として左の三氏の表彰式が行われた。

龍華小学校長　稲垣恵俊氏
龍華中学教諭　若林雄吉氏
久宝寺小教諭　寺田源子氏

（稲垣校長）学校勤務三十年の間誠実を以つてたゆまない研究の成果をよく学校経営に具現し、特に新学制下の小学校教育にあたり現

三十年十ケ月市勤務七年八ケ月）

なお同氏は昨年の文化の日に大阪府より教育功労者として表彰された。

（若林教諭）強い正義観と深い教育愛を以つて盲ろうあ生の教育に従い新制中学発足と共に教務主任として教員の指導と学校経営に着実な成果をあげたことは教員の範とする……（教育勤務二十年七ケ月、市勤務四年七ケ月）

（寺田教諭）強い実行力をもつて学級を経営し、同校の体育に視聴覚教育に学校教育活動の推進力となつて教務の運営をたすけた功績は女子教員として模範とするに足る……（教育勤務年数十年七ケ月市勤務十年七ケ月）

同じく三日の文化の日大阪府に於ては当市教育課長荻田貫氏が「多年（小学校の実際教育十三年、学校長として十年、府視学として五年、教育課長として三年＝通算三十一年）義務教育の進展に力をいたし殊にひろい知識とゆたかな経験で指導と行政面につくした功績は極めて大きい」と府下教育功労者として表彰され、又学校保健（個人）該当者として「二十有年八尾小中学校々医として児童生徒の保健に力を尽くした功績顕著なり」として当市木戸三六四番地在住の藤沢志朗氏（阪大出身、医博、中河内医師会々長、八尾中学校医嘱託）も同じく表彰された。

戸籍手数料改正

戸籍並に寄留の手数料が去る十一月一日より改正されました。

○戸籍簿、除籍簿の閲覧一回につき三十円（二十円）
○戸籍、除籍の謄抄本一枚につき三十円（二十円）
○戸籍、除籍の記載事項の証明一件につき三十円（二十円）
○寄留簿、除寄留簿の閲覧一回につき二十五円（十八円）
○寄留、除寄留の謄抄本一枚につき二十五円（十八円）
○寄留、除寄留の記載事項の証明一件につき二十五円（十八円）
（カツコ内は旧手数料）

素人のど自慢大會　一席　松浦市太郎サン

二十一日八尾西郷館光寺前の予選会から連日開始された山本、植松（写真一番当選の松浦さんと内は二等の山元タキ子さん）

農協でも市税を納めることができる

市民の皆様の御便利なように左の組合を本月から市の支金庫に指定して、市税の納付、納入を取扱うことになりました。せいぜい御利用下さいませ

八尾　農業　協同組合　　龍華農業協同組合
久宝寺農業協同組合　　大正農業協同組合

市會の活動

市会事務局

▽十月二日　文教委員会（市会附託案件）農政委員会（市会附託案件）

▽十月三日　衛生委員会（市会附託案件）建設委員会（市会附託案件）

▽十月四日　商工委員会（市会附託案件）水道委員会（大谷水道の件につき水道委員視察）警消委員会（市会附託案件）

▽十月五日　特別委員会
1固定資産評価審査委員選任について同意を求める件　2固定資産評価審査委員手当及び旅費条例制定の件、3八尾市民生委員推薦会の委員を委嘱するについて同意を求める件

▽十月五日　水道委員会（市会附託案件）

▽十月六日　厚生委員会（市会附託案件）

▽十月八日　運営委員会（市会附託案件）

▽十月九日　総務委員会（市会附託案件）

▽十月十一日　定例市会（続会）
1固定資産評価審査委員選任について意見を求める件、2固定資産評価審査委員手当及び旅費条例制定の件、3八尾市民生委員推薦会の委員を委嘱するについて意見を求める件、4八尾市職員の服務の宣誓に関する条例中一部改正の件、5八尾市職員の勤務時間に関する条例制定の件、6八尾市職員の分限に関する手続及び効果に関する条例制定の件、7八尾市職員の懲戒に関する手続及び効果に関する条例制定の件、8八尾市職員定数条例中一部改正の件、9旧八尾町有給吏員退職料に関する特別措置条例制定の件、10八尾市職員恩給基金条例制定の件、11八尾市恤債基金条例制定の件、12八尾市金庫条例中一部改正の件、13起債に関する件（都市焼害復旧事業費）14起債に関する件（市民病院増築事業費）15起債に関する件（新制中学校建築事業費）16起債に関する件（公営住宅建築事業費）17起債に関する件（防火水槽整備事業費）18昭和二十六年度上水道拡張事業費起債事決処分承認の件、19道路認定の件、20昭和二十六年度八尾市才入才出追加更正予算の件、21昭和二十六年度八尾市特別会計上水道費才入才出追加更正予算の件